

甲佐町住まいの復興拠点施設整備事業 くまもとアートポリスで取り組みます！

熊本地震により甚大な被害を受けた甲佐町は、震災からの復興や町活性化のシンボルとして災害公営住宅の他に、子育て支援住宅及び都市防災公園を一体的に整備、町の顔となる町民交流の拠点づくりとなる「甲佐町住まいの復興拠点施設整備事業」に取り組みられます。

甲佐町と協議した結果、くまもとアートポリス事業で取り組むこととなりましたのでお知らせします。

1. 事業の概要

事業主体：甲佐町

建設地：上益城郡甲佐町豊内718番地1他（甲佐町役場隣接地）

敷地面積：約12,800㎡

規模：災害公営住宅（30戸）：木造・平屋建て・計1,950㎡程度

子育て支援住宅（20戸）：鉄筋コンクリート造・中層・計1,500㎡程度

都市防災公園：3,000㎡程度

設計者選定：公募型プロポーザル方式（4月27日（木）発表予定）

※6月に一次審査、7月に二次審査（公開）を実施し設計者を選定

2. 全体スケジュール

平成29年度 設計、工事着手（災害公営住宅）

平成30年度 竣工（災害公営住宅）、工事着手（子育て支援住宅）、
工事着手～竣工（都市防災公園）

平成31年度 竣工（子育て支援住宅）

お問合せ先

建築課 原井、西村

内線 6230／直通 333-2537

住宅課 折田、笹淵

内線 6254／直通 333-2548

(備考)

現在、アートポリスで取り組んでいる災害公営住宅は以下のとおりです。

No.	市町村名	団地名	規模・構造	設計者
1	宇土市	境目団地	25戸 木造平屋	内田文雄+西山英夫
2	甲佐町	乙女地区・白旗地区	20戸 木造平屋	工藤和美+堀場弘 /シーラカンスK&H
3	甲佐町	甲佐地区	30戸 木造平屋	公募型プロポーザルの公開審査 により7月に設計者選定

※No. 3が今回報告分です。